

1 次の問いに答えなさい。

(1) 2枚の硬貨を同時に投げるとき、1枚は表で、1枚は裏が出る確率を求めなさい。

(2) 3枚の硬貨を同時に投げるとき、次の問いに答えなさい。

- ① 表と裏の出かたは全部で何通りありますか。 ② 3枚とも裏が出る確率を求めなさい。

2 A、B二つのさいころを同時に投げるとき、次の問いに答えなさい。

(1) 目の出方は、全部で何通りあるか。

(2) 出る目の数の和が5になる確率を求めなさい。

(3) 出る目の数の積が偶数になる確率を求めなさい。

3 5, 6, 7の数字を1つずつ書いた3枚のカードのうち、2枚を並べて2けたの整数をつくる。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) 2けたの整数は何通りできるか。

(2) 偶数は何通りできるか。

(3) 2けたの整数が奇数になる確率を求めなさい。

【解答】

1

(1) $\frac{1}{2}$

(2) ① 8通り ② $\frac{1}{8}$

2

(1) 36通り

(2) $\frac{1}{9}$

(3) $\frac{3}{4}$

3

(1) 6通り

(2) 2通り

(3) $\frac{2}{3}$